

国際広報メディア専攻

平成24年度
前期

日本語論述

13 : 30～15 : 30

解答上の注意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
- 2 問題紙は、この紙を含めて2枚ある。
- 3 解答用紙（25字×40行=1000字）は、2枚ある。
- 4 解答用紙は、2枚とも必ず提出すること。
- 5 受験番号は、すべての解答用紙の指定された個所に必ず記入すること。
- 6 選択した問題番号は、すべての解答用紙の指定された個所に必ず記入すること。
- 7 解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
- 8 下書き用紙は別途配布されるが、問題紙の余白を下書きに使用してもさしつかえない。
- 9 問題紙および下書き用紙は持ち帰ること。

以下の問題1～4のうちから1題を選択し、1600～2000字の日本語
(横書き)で解答しなさい。

【問題1】

第2言語の習熟度を測定する試験にはさまざまなものがあるが、どの試験も目標言語のすべての領域の能力や言語知識を測っているわけではない。実社会の言語使用状況や教室での学習と言語テストの内容、あるいは受験者の実際の習熟度と言語テストの結果との関係を説明し、さらに、どのような言語テストがよいテストか、思うところを述べなさい。

【問題2】

「風評」および「風評被害」とは何か。「情報」「報道」が「風評」に変化するメカニズムはどのようなものか。いったん広まった「風評」を阻止する方法はないのか。災害、伝染病または事故に関わるものに限定して論じなさい。

【問題3】

ネット上で電子書籍を発信しているA社が、成人向けなど「有害」と判断した書籍を、著作者に断りなく一斉に撤去する事件がおこった。これについてA社は、「書店が売りたい本を選んで売ることが当然である。また『有害』な書籍を販売しないことは、社会的な責務である」と説明している。この事件及びA社の説明について、電子書籍と印刷された書籍の違いをふまえて、あなたの考えを述べなさい。

【問題4】

フェイス・ブックやツイッターなどのソーシャルメディアは、市民による社会運動をどのように変容させていっているか。中東・北アフリカの民主化への動き、脱原発運動など、具体例を示しながら、考えを述べなさい。